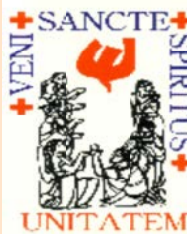


マザー・テレサの言葉  
 祈る者  
 わたしたちは 神のまの  
 愛の光にほめます。  
 修道院において  
 私たちが生きている  
 ところで  
 そとへ へい  
 全世界のために。

# カトリック高松教区報

2014年7月13日 (第162号)  
 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会  
 〒760-0074 高松市桜町1-8-9  
 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484  
 Email  
 教区: catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp  
 広報: tk-koho@mxi.netwave.or.jp  
 生涯養成: yousei@takamatsu.catholic.ne.jp  
 WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



新築なった徳島教会信徒会館

2014年5月25日(日)、澄み渡る青空に恵まれ徳島教会の新しい信徒会館を祝う、感謝のミサと祝別・落成式が諏訪榮治郎司教様司式により行われました。

祝別式では、ルカ福音書24・28〜32を村上康助神父様が朗読され、信徒の「新しい歌を主に歌え」の歌声の中、新信徒会館の祝福を諏訪司教様が行なわれました。

落成式では、無事故で工期通りに完成させていただいた感謝の気持ちとして、諏訪司教様より戸田建設株式会社 四国支店様に感謝状と記念品をお贈りし、謝辞を北村雅彰支店長様より頂戴いたしました。こちらこそ、この小規模の建物を請け負って下さり、建設中は熱心に教会の意向を聞いて下さいました。関わって下さった社員の皆様とすべての方々に感謝の気持ちでいっぱい입니다。また、お祝いの言葉を

でも可愛くおめかししてお客様を歓迎して下さったことは、徳島教会にとっても大きなお恵みとなりました。ありがとうございました。

御寄附により、ホールに設置されたグラウンドピアノでの披露目曲「アイン・クライネ・ナハトムジーク・抜粋」の連弾演奏や、男性2人の歌声をし、小宴となりました。

そして、何よりも3人のシスターの方が御参列下

信仰を証する新拠点へ  
 徳島教会 信徒会館が落成

さったことは、徳島教会にとっても大きなお恵みとなりました。ありがとうございました。

新信徒会館は平屋で広さは約78坪、「明るい教会」を願い、間取りを考慮し、バリアフリーにも対応しています。今後は教会活動・行事を通して信者同士の結びつきが一層強まり、信仰をあかします。

最後に、今日に至るまでに頂きました皆様方からのお祈りとご寄付に支

母へ心温まるお祈りに感謝

このたびは母、幼きイエズスの聖アレジア 諏訪泰江の帰天に際し皆さまのお祈り、心温まる弔電、生花を賜り、心から御礼申し上げます。

母は昨年1月に脳出血で倒れ、手術を受けましたが、左麻痺、言語喪失、嚥下不能となりました。残された時間を住み慣れた自宅で過ごさせてあげたいと考え、胃瘻の手術後、神戸リハビリテーション病院で2ヶ月のリハビリを経て、在宅介護が始まりましたが5月9日の朝、母は95年の生涯をまの御手にゆだね、永遠の安息へと旅立ちました。

母は幼い時、幼きイエズスの聖アレジアを日本に紹介したハリミッシェン会のアスケ神父より洗礼を受け、生涯を信仰のうちに生きました。苦しい闘病生活の間も、穏やかにすべてを受け入れ、最後まで懸命に生きてくれた母に感謝しております。たくさんのお祈りありがとうございました。

諏訪榮治郎

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

## 丸亀教会 献堂式

丸亀市のシンボルともなる丸亀教会

以前より少し狭くなりましたが、斬新な設計とコンパクトながらも機能性を重視した、「明るく使いやすい教会だ」と信徒一同喜びを表し、献堂式の後には、参列者一同が信徒会館に集まり、ささやかなお祝いのパーティーで久しぶりに顔を合わせた人達が、時の経つのも忘れて歓談している微笑ましい光景があちこちで見られました。

「自分達の教会だけではなく、地域住民の皆さんのコミュニティの場所として」との司教様のお話のように、丸亀教会のコンセプトを考えてこれから大切に末長く、祈りの場所として使って行きたいと思ひます。

丸亀教会 太田 脩

東日本大震災を機に、耐震並びに災害に強い建造物の必要性が問われ始め、築50年ということも考慮し、2年前に建設委員会を立ち上げ、新聖堂建設に踏み切りました。

20年前よりスペイン外国宣教会、又、信徒皆の協力で経済的準備を進めて参りました。教会建設に向けて、司教様を先頭に、フェルナンド神父、各プロックの代表者が集まり、どのような教会を建設すべきかについて、何回も話し合いの場が持たれました。

その結果、愛である神の子どもとして、すべての人を受け容れる、社会に開かれた教会、信徒一人ひとりが、疲れた人、弱い立場に置かれた人たちを思いやる、真の神の家族として成長するよう、内なる教会建設をも目指すものということになりました。

無限の愛の中で、互いに、べてを共有していた。赦し合い支え合って、「使徒言行録4章32節）新しい教会が、この初めに立ち返り、思いやりに愛を証しするために出掛けるよう、フェルナンド神父様は、私たちを駆り立てます。新しい船は、漕ぎ出しました。今一度あの小さな群れに倣って、心も思いも一つにして、聖霊の風を受け、皆でこの船を漕いで参ります。

後に、聖母幼稚園の園児たちの清らかな歌声と聖マルチン病院コロシアムによる賛美の歌が、目に見える形として披露されました。これからは、地域の中の様々な活動の場として、この教会を開いていくことで、地域の絆を強め、神様との出合いの場となるよう手である教会の扉は、いつでも誰にでも開かれています。祈りと出合いと喜びと光あふれる新聖堂に、様々な機会の場を設け、これからお会いできますことを、心よりお祈り致します。

丸亀教会 香川法子

地域に開かれた教会を

の、又、私たち信者だけのものではなく、神様がすべての土地を慈しまれたように、常に、この地域と社会に向かつて、開かれた場として根差していくようにとの、深い課題を与えられました。

この大きな課題を前に一人ひとりの弱さを感じる時、立ち戻り怯みそうになりますが、新聖堂に掲げられた主の十字架を仰ぎつつ、神様の無償の愛、

多目的な場の第一歩として、献堂式の最後の園児たちの清らかな歌声と聖マルチン病院コロシアムによる賛美の歌が、目に見える形として披露されました。これからは、地域の中の様々な活動の場として、この教会を開いていくことで、地域の絆を強め、神様との出合いの場となるよう手である教会の扉は、いつでも誰にでも開かれています。祈りと出合いと喜びと光あふれる新聖堂に、様々な機会の場を設け、これからお会いできますことを、心よりお祈り致します。

丸亀教会 香川法子

母へ心温まるお祈りに感謝

このたびは母、幼きイエズスの聖アレジア 諏訪泰江の帰天に際し皆さまのお祈り、心温まる弔電、生花を賜り、心から御礼申し上げます。

母は昨年1月に脳出血で倒れ、手術を受けましたが、左麻痺、言語喪失、嚥下不能となりました。残された時間を住み慣れた自宅で過ごさせてあげたいと考え、胃瘻の手術後、神戸リハビリテーション病院で2ヶ月のリハビリを経て、在宅介護が始まりましたが5月9日の朝、母は95年の生涯をまの御手にゆだね、永遠の安息へと旅立ちました。

母は幼い時、幼きイエズスの聖アレジアを日本に紹介したハリミッシェン会のアスケ神父より洗礼を受け、生涯を信仰のうちに生きました。苦しい闘病生活の間も、穏やかにすべてを受け入れ、最後まで懸命に生きてくれた母に感謝しております。たくさんのお祈りありがとうございました。

諏訪榮治郎

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

## 市長ら列席し喜び祝う



丸亀市のシンボルともなる丸亀教会

6月8日「聖霊降臨(教会誕生)の祝日」に、丸亀教会は、新聖堂の献堂式を迎えた。心配された梅雨空も、式典の始まる頃には、陽の光が眩しく輝やいていた。新聖堂には、この教会に所縁のあるシスター方、創建当時を知る信者の方々、フィリピン、ペルーを始め外国の人たち、司教様の下、新聖堂すべてを祝別し、聖母幼稚園の関係者や卒園生、建築関係者など約100名が参列した。

諏訪司教様を始め司祭団の入室、開祭の祈りの後、聖水の祝別が行われ、新聖堂すべてを祝別し、荘厳なミサのうち、滞りなく行われた。

丸亀教会 太田 脩

東日本大震災を機に、耐震並びに災害に強い建造物の必要性が問われ始め、築50年ということも考慮し、2年前に建設委員会を立ち上げ、新聖堂建設に踏み切りました。

20年前よりスペイン外国宣教会、又、信徒皆の協力で経済的準備を進めて参りました。教会建設に向けて、司教様を先頭に、フェルナンド神父、各プロックの代表者が集まり、どのような教会を建設すべきかについて、何回も話し合いの場が持たれました。

その結果、愛である神の子どもとして、すべての人を受け容れる、社会に開かれた教会、信徒一人ひとりが、疲れた人、弱い立場に置かれた人たちを思いやる、真の神の家族として成長するよう、内なる教会建設をも目指すものということになりました。

多目的な場の第一歩として、献堂式の最後の園児たちの清らかな歌声と聖マルチン病院コロシアムによる賛美の歌が、目に見える形として披露されました。これからは、地域の中の様々な活動の場として、この教会を開いていくことで、地域の絆を強め、神様との出合いの場となるよう手である教会の扉は、いつでも誰にでも開かれています。祈りと出合いと喜びと光あふれる新聖堂に、様々な機会の場を設け、これからお会いできますことを、心よりお祈り致します。

丸亀教会 香川法子

母へ心温まるお祈りに感謝

このたびは母、幼きイエズスの聖アレジア 諏訪泰江の帰天に際し皆さまのお祈り、心温まる弔電、生花を賜り、心から御礼申し上げます。

母は昨年1月に脳出血で倒れ、手術を受けましたが、左麻痺、言語喪失、嚥下不能となりました。残された時間を住み慣れた自宅で過ごさせてあげたいと考え、胃瘻の手術後、神戸リハビリテーション病院で2ヶ月のリハビリを経て、在宅介護が始まりましたが5月9日の朝、母は95年の生涯をまの御手にゆだね、永遠の安息へと旅立ちました。

母は幼い時、幼きイエズスの聖アレジアを日本に紹介したハリミッシェン会のアスケ神父より洗礼を受け、生涯を信仰のうちに生きました。苦しい闘病生活の間も、穏やかにすべてを受け入れ、最後まで懸命に生きてくれた母に感謝しております。たくさんのお祈りありがとうございました。

諏訪榮治郎

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

## 丸亀教会 献堂式



丸亀市のシンボルともなる丸亀教会

以前より少し狭くなりましたが、斬新な設計とコンパクトながらも機能性を重視した、「明るく使いやすい教会だ」と信徒一同喜びを表し、献堂式の後には、参列者一同が信徒会館に集まり、ささやかなお祝いのパーティーで久しぶりに顔を合わせた人達が、時の経つのも忘れて歓談している微笑ましい光景があちこちで見られました。

「自分達の教会だけではなく、地域住民の皆さんのコミュニティの場所として」との司教様のお話のように、丸亀教会のコンセプトを考えてこれから大切に末長く、祈りの場所として使って行きたいと思ひます。

丸亀教会 太田 脩

東日本大震災を機に、耐震並びに災害に強い建造物の必要性が問われ始め、築50年ということも考慮し、2年前に建設委員会を立ち上げ、新聖堂建設に踏み切りました。

20年前よりスペイン外国宣教会、又、信徒皆の協力で経済的準備を進めて参りました。教会建設に向けて、司教様を先頭に、フェルナンド神父、各プロックの代表者が集まり、どのような教会を建設すべきかについて、何回も話し合いの場が持たれました。

その結果、愛である神の子どもとして、すべての人を受け容れる、社会に開かれた教会、信徒一人ひとりが、疲れた人、弱い立場に置かれた人たちを思いやる、真の神の家族として成長するよう、内なる教会建設をも目指すものということになりました。

多目的な場の第一歩として、献堂式の最後の園児たちの清らかな歌声と聖マルチン病院コロシアムによる賛美の歌が、目に見える形として披露されました。これからは、地域の中の様々な活動の場として、この教会を開いていくことで、地域の絆を強め、神様との出合いの場となるよう手である教会の扉は、いつでも誰にでも開かれています。祈りと出合いと喜びと光あふれる新聖堂に、様々な機会の場を設け、これからお会いできますことを、心よりお祈り致します。

丸亀教会 香川法子

母へ心温まるお祈りに感謝

このたびは母、幼きイエズスの聖アレジア 諏訪泰江の帰天に際し皆さまのお祈り、心温まる弔電、生花を賜り、心から御礼申し上げます。

母は昨年1月に脳出血で倒れ、手術を受けましたが、左麻痺、言語喪失、嚥下不能となりました。残された時間を住み慣れた自宅で過ごさせてあげたいと考え、胃瘻の手術後、神戸リハビリテーション病院で2ヶ月のリハビリを経て、在宅介護が始まりましたが5月9日の朝、母は95年の生涯をまの御手にゆだね、永遠の安息へと旅立ちました。

母は幼い時、幼きイエズスの聖アレジアを日本に紹介したハリミッシェン会のアスケ神父より洗礼を受け、生涯を信仰のうちに生きました。苦しい闘病生活の間も、穏やかにすべてを受け入れ、最後まで懸命に生きてくれた母に感謝しております。たくさんのお祈りありがとうございました。

諏訪榮治郎

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。

はばたき

夏になった。今年も酷暑の夏になるのだろうか。老いの身にとって試練の季節になるのだが、神様がとらえて下さる。これらお盆、終戦記念日、原爆忌などを迎えて死者を想い墓を訪れる機会も多い。松山教会の衣山墓地の真ん中に高さ3・5メートルの『長崎キリシタン流調碑』が建つ。明治初年『浦上四番崩れ』で松山へ流された86人の浦上の信徒の苦難の歴史を伝える。

その信徒の中に山口宅助少年がいた。明治6年、キリシタン禁止の高札撤廃で釈放され浦上へ帰還成長した山口少年は司祭に召され長崎各地で働かれた。昭和12年、74歳の高齢を迎えた山口神父は64年ぶりに松山を再訪し、ドミニコ会のモテスト神父(当時四国知牧長)らの協力で念願の流調碑を建てた。

3年半の捕囚の間、松山では厳しい拷問などはなかったもののムシロに座らされ『教を捨てろ』と説教が続けられた。信徒たちは『お役人、あなたの方が間違っている』と堂々と主張する姿として信仰を守りぬいた。

その間、8人が赤痢などで死亡、小さな墓碑2基が残る。墓参の際には、松山で過酷な半生を耐え信仰を守った長崎・浦上の聖なる無名の信徒たちがいたことを思い出しはばたき。



小教区紹介

今治教会 (愛媛)

カトリック今治教会は、南側壁面には2人の弟JR今治駅から徒歩5分、子の「エマオへの道行」今治市のほぼ中心部にある。この6面。これらのステンドグラスを通して福音の光があたたく降りそそぐなかで、多くの外国人の方々と共に感謝のミサを捧げています。



2014/06/08

長寿の恵みを生かし共に歩む

戦後復興の教会が、昭和24年に再建され、現在の教会に建て替えられた。この教会は、質素ながら若葉幼稚園と共に復興期の活発な活動の舞台にもなりました。現在の教会は、1972（昭和47）年に聖堂、司祭館、信徒ホール、幼稚園を一体とし、教会・幼稚園共に社会に開かれた合理的な合築として落成しました。聖堂に入ると、12面の美しいステンド・グラスが語りかけてくれます。正面祭壇の左右には「幼子イエスと母マリア」「被昇天のマリア」、天井には「復活され天に昇るイエス」と「恐れるな私が共にいる」。



今治教会 新居田大作

兄弟のように共に住むのは美しい



カワカミの固有名詞はなかなか覚えられませんが、族の一員であると信じま

全聖書読み終えて④

最初の頃は寡黙な男性Sさんに会釈する位しか出来ませんでしたが、今は「聖書をしっかりと読んだら」と参考になる本を頂くこと

足かけ7年 充実の時間

「今日の講座をもって終了とします」の講師の言葉に思わず深く息を吐きました。足かけ7年の年月を休み乍らも、今日この日を迎えられること、一緒に学んだ人々と私にとって大きな大きな「はなまる」

教会の庭の手入れ

徳島教会 西村 尊美さん (74歳)



現在は、庭師の資格を取り、シルバー人材センターで、リーダーとして活躍しながら、教会の庭の手入れに力を注いでいます。

西村さんは、確かに神様を身

生田久美子

ひと

地球歴、信徒歴共に74歳の西村尊美さんは、長崎県西海市生まれです。

カトリック大島教会で洗礼を受け（聖ミカエル）、信仰を育みま

結婚された頃は石炭が黒いダイヤと呼ばれていた時代に、西村さんも炭鉱で働いていたそうです。

最後の居所が徳島です。ここでBr八木のご両親と出会います。

信仰深い八木家のご近所だったの

ちよっと  
ひびくき  
手

それは祈るためにある人々の肩を抱いて優しさを配るためにある

6月1日より大阪教区から高松教区に派遣されました



出会は喜びです 赤波江豊師  
ともに歩みましょう ロマン師



オフレイト会のローバート・ロレンソンと申します

2010年8月25日、ローマにいるオフレイト会総長から任命されて来日しました



# 若い力 「イエス様の生涯を巡る」

## 高松教区・子ども&中高生の集い

5月31日から6月1日まで、北条のカトリック・セミナーハウスにて、「イエス様の生涯を巡る」をテーマに、子ども&中高生の集いが行われ、小学3年生〜大学生迄の30名と世話係まで、60名が集まりました。聖書を自分で開き、イエス様のことをじっくり読み、そして、イエス様の生涯や教えを絵に描いてみました。さらに、その絵をセミナーハウス中に散らばせて、たくさんポイント箇所を作り、みんなそこでオリエンタリングのように巡ってみました。自分で読んだ聖書の箇所が絵になり、その絵をみんなが目指して歩き、一緒にイエス様の生涯をたどって見ました。運動会の関係で、例年よりも参加者は少なかったのですが、その分、和やかな家族的な雰囲気あふれるお恵みの2日間でした。以下は子どもたちが何を学んだかの報告です。



### 皆と仲良くなれた

小4年 平川 凜乃

私は2回目の参加でした。シスターの運転で2時間少しかかり、着いてから、おばあちゃん手作りのお弁当を食べました。皆が集まってきたから、班分けで1班になりました。はじめに田中神父様から「ありがとう」と

「有り難い」の違いのお話を聞きました。そして班で絵作りもあり、皆と仲良くなれました。この日は班のリーダーの誕生日だったのでサプライズをしたら、とても喜んでくれました。そして、イエス様のことも少しわかりました。夜も友達と楽しく遊び、帰りが遅くなりました。来年も見送ってくれた皆さんが待ち遠しいです。ありがとうございました。

あとからの青年カンボジ

### 偉大なイエス様

小6年 平川 凜

今年も参加し、去年来ていた人もいて、名前を覚えてくれたのが嬉しかったです。今年のテーマは「イエス様の生涯を巡る」で、それぞれの班での活動の前に田中神父様のお話を聞きました。「ありがとう」というのは「有るのが難しい」という意味で、いつも何気なく使っている言葉だけれど、よく考えてみると深い意味があるんだと思いました。



班で聖書の場面の絵をかきました。私はエリコの盲人

「有るのが難しい」という意味で、いつも何気なく使っている言葉だけれど、よく考えてみると深い意味があるんだと思いました。

班で聖書の場面の絵をかきました。私はエリコの盲人

ア・スタディーツアー発表

では、そんな哀しい国があるのが分かります。少し怖かったです。日本がそんな哀しい国でなくて良かったです。2日目はモンテネグロ海岸に行きました。海辺が猿の手に似ているのでこの名前が付いたといっていました。

私はモンキー海岸にすればいいのと思いました。この日は班のリーダーの誕生日だったのでサプライズをしたら、とても喜んでくれました。そして、イエス様のことも少しわかりました。夜も友達と楽しく遊び、帰りが遅くなりました。来年も見送ってくれた皆さんが待ち遠しいです。ありがとうございました。

### 聖書の話描けたよ

中2年 平川 沙樹

今回は前回とはまた違った貴重な体験をさせてもらいました。オリエンテーションでアイズプレイクをしたり、班や全体で自己紹介をしたりしました。余の時間はなかったけれどたくさんさんの参加している人と話すことが出来ました。

神父様のお話を聞き、聖書を読んでそれを表現する活動もしました。正直、私は聖書を隅から隅まで読んでいたことありません。でも、松山教会の小3の女の子がペラペラと聖書の内容を話すのには本当に感動を覚えました。それでも難しいと思うところは青年の皆さんと一緒に考えたり、プラー

が助言してくれたり、とても良いふんいきの中で、分かち合うことが出来ました。夕食をほさんで、さっきの聖書の内容を班の皆で協力しながら絵にして完成することが出来ました。それから、青年の方たちのカンボジアツアーの様子も聞かせてもらいました。今回の集いに参加できたことは幸せって何か、を考える良い機会になりました。2日目は朝から海に行きました。お祈りの後、朝食を食べ、少し海に入って結構楽しかったです。それからハウスの壁に、各チームの絵を見て回りました。どれも上手に描けていてすごいと感じました。それから、その絵を使って人間すごろくを楽しみました。2日目は朝から海に行きました。お祈りの後、朝食を食べ、少し海に入って結構楽しかったです。それからハウスの壁に、各チームの絵を見て回りました。どれも上手に描けていてすごいと感じました。それから、その絵を使って人間すごろくを楽しみました。



### 私のいっしょは?

中1年 平川 莉那

私はこの集いは4回目でしたが、友達が出来たかどうかも不安でした。私たち中学生は3人しかいませんでした。自己紹介をしたり、「ダフントンの話」と「ワットのパンと魚」を絵にしました。

それから、カンボジア・スタディーツアーの話の中で、怖い生屋跡の骨のことが、赤ちゃんが木に叩きつけられて死んでいった悲惨な話を聞いて、そんな時代に生まれなくて良かったと思いました。

と楽しく話が出来て不安も吹き飛びました。次の朝は海に行き、水遊びや石投げを楽しみました。ハウスの壁に描いた絵の発表の後、イエス様の生涯すごろくで、良い分かれ合をたどる人間すごろくの中には魚釣りとか紙芝居もありました。一番心に残ったのは班の仲間の良いところを書き合ったことです。皆は私のどんな良いところを書いてくれたのか期待しているのか期待しながら、他の仲間の良いところを沢山書きました。



大阪教会管区大船渡ベースの救援・復興活動プロジェクト2013年度実績

科目	科目の説明	2013年度						備考
		予算	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月	合計	
賃借料	アパート賃貸費用	3,128,000	780,150	780,150	780,150	780,420	3,120,870	スタッフ住居、平山邸、グランウッズ101号室家賃・駐車場代2台
備品購入費	ベースの什器備品	0	0	0	0	0	0	10万円を超えるもの
人件費	給与手当(スタッフ)	9,960,000	1,613,983	1,489,796	1,058,522	1,012,464	5,174,765	2名
	給与手当(パート)	2,350,000	561,550	411,618	459,318	474,140	1,906,626	4名
旅費交通費	スタッフ	630,000	59,126	11,932	42,086	176,827	329,011	全ベース会議宿泊交通費他
	招聘したボランティア	0	0	0	0	0	0	0
事務運営費	ガソリン、高速道路料金	510,000	198,925	134,237	123,546	249,701	667,369	
	事務機器購入費用	0	22,536	0	0	0	22,536	10万円未満、PC、プリンター等備品
消耗品費	文具等事務用品	528,000	26,584	5,584	46,855	54,025	133,048	
	救援活動備品	560,000	78,923	116,931	116,776	103,743	416,373	カップ、長靴、手袋等
通信費	ボランティア用食材料費	1,480,000	273,430	308,419	225,786	220,706	1,028,341	
	電話料、携帯端末使用料	180,000	37,904	59,382	28,722	63,258	189,266	
	切手、宅急便等運送料	72,000	7,810	6,480	18,280	1,010	33,580	
リース料	レンタカーなど	120,000	0	0	0	0	0	
水道光熱費	上下水道、ガス、灯油等	1,080,000	362,148	257,692	301,324	327,812	1,248,976	平山邸・グランウッズ2室・大船渡ベース・駐車場2台
保険料	傷害保険、車両保険	1,020,000	156,127	215,904	320,078	101,581	793,690	ボランティア保険料52万円 自動車保険料21万円 火災保険料 6万円
車両費	タイヤ交換、点検費用	60,000	0	0	86,300	-10,900	75,400	ノア スタッフレスタイヤ購入
修繕費	施設、設備保守点検費用	100,000	0	10,815	0	9,712	20,527	デジタルカメラ修理他
支払手数料	郵便振替手数料等	12,000	2,505	2,120	2,155	4,460	11,240	
資料図書費	新聞・図書・DVD等	120,000	14,940	26,605	33,900	26,515	101,960	東海新報・岩手日報・カトリック新聞購読料他
研修費	講習会等	60,000	0	0	0	0	0	
接待交際費	慶弔費等	0	0	0	0	10,000	10,000	
公租公課	印紙、自動車税	50,000	41,700	0	0	0	41,700	自動車税 2台
会議費	スタッフ打合せ食事代	120,000	0	0	0	46,750	46,750	懇親会補助費用
援助物資	救援物資	840,000	306,922	368,470	277,925	215,226	1,168,543	
	お茶っこ・イベント	960,000	24,331	90,621	47,736	242,070	404,758	
	子ども献金(遺児のため)	0	93,895	0	0	96,000	189,895	
	支出合計	23,940,000	4,663,489	4,296,756	3,969,459	4,205,520	17,135,224	



医療のともしび (41)

日本と米国の患者さん どちらが幸せ?

米国は分かり易くいえば、お金があれば良い医療が受けられ、なければ程度を下げられ、全くお金がなければ診療を断られる場合があります。ここでいうお金とは個人財産というより、掛け金で支払っている私的な医療保険のことをいいます。私の科のことでいえば、良い医療保険を持っているひとには最新の人工関節が入り、そうでない医療保険を持っているひとは、以前からの安い人工関節が入ります。外来は一般医から診療依頼された患者さんが来て 約20分間の持ち時間を使い、ゆったりと行われます。医師とゆっくり話もできます。

一方 3~5回程度診察を受け、よくなる場合、手術適応があると判断されれば、その旨を告げられ、同意するか聞かれます。手術するかしないかは患者さんの自由意思です。手術するとなると翌週くらいには手術が受けられます。しない決定をした場合 次回来院することはできません。整形外科医に手術適応があると判断され 手術に同意しない場合、通院は出来なくなります。手術の適応は医師が決め、それを受けるかは患者さんが決めますが、最終的実施は医療保険の許可を受けることとなります。医師 患者とも医療保険に連絡し、手術内容の許可を得なければなりません。手術後の入院期間は短いほどよいと医療保険は考えます。(お金をだしたくないので当然ですね。)

人工関節なら4~5日で退院となっています。それ以降入院継続希望の場合 医療保険から保険が降りてこないで痛くても退院するしかありません。

一方、日本ではどうでしょうか。医療保険は公的で、誰にでも公平に最新の医療が行われます。人工関節の種類に差をつけることは原則ありません。外来では手術適応があって希望しない場合でも引き続き通院することは可能です。外来の診療時間は3~5分くらいと短いことが多いですが(ゆっくり話は出来ません) 医療保険への医療の実施前に許可を得ることはほぼありません。通常は医師と患者さん間の話で先に進みます。人工関節の手術後は病院によっては2週間程度で退院となりますが、病院によっては数週間リハビリをした後の退院でもよいところがあります。

あなたはどちらの国に住みたいですか?米国の患者さんの表情は、作り笑いはたくさんありましたが、私にはなんとなく平均的に辛そうに見えました。一方で日本の患者さんは喜怒哀楽織り交ぜながら多彩な表情をみせてくれます。お友達感覚で接していただける方もいらっしやいます。私には自由という点で日本の医療に旗をあげたいと思います。



坂出聖マルチン病院 整形外科 田賀谷健一



自主避難の実態

第1日目、郡山教会へ集合し、祈りのあと自主避難連絡会の代表から自主避難した経緯について以下のお話を聞いた。

郡山の自宅は半壊状態であったが、それよりも放射線によって日常生活が出来なくなりました。トレスを感じるようになった。何よりも子どもたちへの影響を恐れた。

食品内の放射性物質の含有量が100ベクレル以下なら心配ないと言われている給食の安全性を巡って大丈夫だという人、反対する人、保護者同士の衝突やプールの屋外活動にも心を痛めた。

教区スケジュール

- 7月 13日(日) 年間第15主日
19日(土) 宣教司牧評議会役員会13:00
20日(日) 年間第16主日 高山右近祭in桜町司教座聖堂
21日(月) 海の日
25日(金) 聖ヤコブ使徒(祝)
26日(土) 聖コアキムと聖アンナ(記)
27日(日) 年間第17主日
29日(火) 聖マルタ(記) 顧問会10:30/静修14:00
8月 3日(日) 年間第18主日
5日(火) ~6日(水) 広島平和行進
6日(水) 主の変容(祝) 広島平和記念日 日本カトリック平和旬間(~15日)
10日(日) 年間第19主日
12日(火) 下田武雄師命日(3周忌)
13日(水) ~20日(日) アジアンユースデイin韓国
15日(金) 聖母被昇天 終戦記念日
16日(土) ~17日(日) 韓国ツアー(教皇ミサ参加)
17日(日) 年間第20主日 平和を願うミサ(主日ミサ)
22日(金) 天の元后聖マリア(記)
24日(日) 年間第21主日
27日(水) 聖モニカ(記) 佐々木光雄師命日
29日(金) 洗礼者ヨハネの殉教(記)
31日(日) 年間第22主日

T S C 便り

東日本大震災復興支援全国担当者会議報告 上

第4回となる同会議は北海道から沖縄まで14教区の神父、信徒、修道者、スタッフなど高松教区からも信徒3名を含め、全国各地から77名が参加し郡山を拠点に行われた。
6月24日~25日は3コースに分かれて現地を視察、高松教区の3名は福島県北のコースに加わり、二本松市、南相馬市、福島市を訪れ高レベルの放射線に曝されて未だ人の住めない住宅地、荒れ果てた田畑、牧場、除染作業の現場などを見た。行く先々の教会に立ち寄り被災者の支援グループの方から支援活動の状況、原発の禍に苦悩する人々たちの思いのさまざまを聞いた。また仮設住宅を訪れ話を伺った。
26日は全体会で「福島に生きる思い」をテーマに代表者によるわかれあいのあと今後の支援、具体的な取組などについての話し合いが行われた。以下見聞したことを2回連載でお伝えしたい。

深刻な放射能の汚染

子どもへの影響恐れる

子どもを守る安全な環境ができないと判断し津波松へ避難を決定。しかし既に一括借り上げされているところが多く、高家賃、ワンルームだけが残った状態の中、引越しが容易に見つからない。

しかも自主避難者には何の支援もなかった。子どもを守るためには止むを得ないと思いつつも残る人たちに對して後ろめたさもあり、近所の人にも言えず逃げ回った。
その後、避難の形態に拘らず支援を求めて行政と交渉。1年余りかかって家賃支援が出るようになったものの、6万円以下の家賃であること、子どもがいることなどの制限があり受給を巡って分断されてしまった。

二本松教会へ

郡山から二本松へは車で約40分。車窓から見える広大な農地には早苗が広がり、穏やかな田園風景が続く。ここにも放射線に怯えて暮らす人々の生活がある。二本松教会で有機農業に取り組み大内信一さんから聞く。

3月11日当時、雪は消え種まきが始まっていた。温床では春野菜、夏野菜が育っていた。畑には昨秋に作付けたほうれん草、青菜、キャベツ、ネギなどが出山あった。
ほうれん草は葉を広げ放射線から土を守ってくれた。ネギはすべすべしているので放射線を寄せ付けず証明書をつけて出荷出来た。

野菜は放射性物質を根からは吸収しないが、水に溶けたものはどこにもならない。沢水を飲ませた牛は牛乳からセシウムが検出された。また、地元の米は嫌がられ学校給食に提供できない。40年培ってきた消費者との提携が60%減少し、販売に苦労している。地産地消も露と消え何も作らない人が増えている。

原町ベース

二本松から川俣町を経て今夜の宿泊地である原町ベースへ向かう。飯館村に近づくと雑草が伸び放題になった農地の中に汚染物を詰めた黒い袋が並び除染作業がそこで行われていることがわかる。

飯館村は有機農業が盛んで日本一美しい農業どころであったところと聞く。今は居住制限区域となり除染関係の車ばかりが走る。車内の放射線量は0.95マイクロシーベルトを指し不至かなり高い。無人の町には空間線量を表すモニタリングポストが見える。

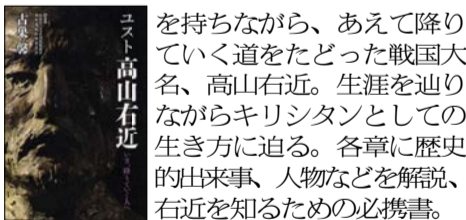
新刊書籍紹介

使徒的勧告 福音の喜び

キリスト教信仰を伝えるための新しい福音宣教をテーマとした世界代表司教会議(シノドス)後の使徒的勧告。共同体、聖職者、そしてすべての信者に、自分自身の殻に閉じこもることなく外へと出向いて行き、弱い立場にある人、苦しむ人、貧しい人、すべての人に福音を伝えるよう強く促す。「熱意と活力に満ちた宣教の新しい段階」への歩みを望む教皇の思いが力強く表現され、希望と励ましに満ちた文書。著者:教皇フランシスコ 判型:四六・上製 ページ数:272 本体価格:1600

ユスト高山右近 いま 降りていく人へ

ときの権力者たちが一目置くほどの力を持ちながら、あえて降りていく道をたどった戦国大名、高山右近。生涯を辿りながらキリシタンとしての生き方に迫る。各章に歴史的出来事、人物などを解説、右近を知るための必携書。



もくじ:ユスト高山右近の列聖運動の今日的意義=大塚喜直 イエスを学ぶ右近=溝部脩 降りていく人たち 1・初めに神は 2・選びの器 3・梅見の中で 4・教会の柱石 伴天連の大旦那 5・愚か者のように 6・右近の信仰と茶の湯 7・降りていく人へ 著者:古巣馨 監修:カトリック司教協議会列聖列福特別委員会 新書版変形判205頁 定価(本体756円+税込) ドン・ホスコ社

司牧に役立つ車を譲ってください。

宣教司牧活動に使用します お心当たりの方は是非お知らせを! 高松教区事務局 TEL:087-831-665 FAX:087-833-1484X



お知らせ:支援金はこれまで大船渡のみに限定していましたが、小教区独自の支援先への援助も自由です。

TSC 高松教区サポートセンター 東日本大震災大船渡支援 献金入金報告(含お米券) 5月分 74,990円(内ワンコイン 41,040円) 累計14,409,212円

ここには被災時そのままの状況の中で、解除に備えて屋内の片付けに取り組み中。長野、神奈川、岐阜、広島からのボランティアが長期滞在しながら活動が継続されていた。



聖ドミニコ宣教修道女会

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう
暁の星学園
鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園
阿南聖母幼稚園 海の星幼稚園

医療法人社団聖心会 阪本病院
わたしたちは、患者様の立場に立った全人医療を行い、地域の皆様にも愛され信頼される病院です。
院内保育園完備